

徹底検証！ 地上デジタル放送

第88回 民放キー5局の2011年

取材・文 天野 零一郎

民放テレビ局にとって、2011年は多難な1年だった。まず春には東日本大震災と広域に渡る大規模な津波被害があった。しかもこの災害は原発事故も伴い、40万人以上が避難生活を強いられる事態を招いた。夏には電力不足から節電を強いられ、視聴率が低迷した。そして秋にはヨーロッパでの金融不安とタイでの大洪水が続き、日本経済に多大な影響が出た。こうした中で、2010年度に一旦光が差し始めた民放経営には、再び暗雲が立ち込め始めたのである。

2011年上半期の決算では、BS ジャパンを子会社化して増収となったテレビ東京を除き、日本テレビ（日テレ）・TBS・テレビ朝日（テレ朝）・フジテレビ（フジ）の4社が減収となった。4社が減収減益だった08年度、3社が減収増益だった09年度から一転、10年度はフジ・日テレ・テレ朝の3社が増収増益を果たし、経営環境は拡大局面に入ったように見えた。ところが大災害や重大な社会現象が続いた11年度は、再び厳しい状況となり始めたのである（図1）。

広告市場の動向でみると、08年度上期から09年度上期までは、各局の広告収入が大幅に減少する酷寒だった。その後09年度下期から10年度下期までは横ばいで、あたかも春の訪れを感じさせた。特にフジ・日テレ・テレ朝の3局は10年度中に広告収入増に転じていた。またTBSとテレ東もマイナス幅を大幅に圧縮しており、広告不況は底を打ったように思われたのである（図2）。

ところが11年度上半期は一転、全局が再び広告収入を減らした。前年同期比では、フジが47億円減、テレ東25億円減、テレ朝22億円減など、東京キー5局の総額は前年同期比でマイナス132億円に及んだ。3月11日に発生した東日本大震災と、その後の福島原発問題や電力不足が日本経済に大きな影を落とし、テレビ広告市場にも逆風が吹き荒れていたことがわかる。

こうした中、日テレ・テレ朝・フジの3局は減収となりつつも営業利益をプラスとした。各局が相変わらず管理費、人件費などのコスト削減に努めていることがわかる。特に番組制作費の圧縮については、4年連続となる。図3にある通り、5局の合計は3年半の間で約945億に及ぶ。

以上のコスト削減努力で、減収ながら増益を果たしたわけだが、副作用も出ている。視聴率の不調だ。図4は05年度から11年度上半期までの各局の視聴率（G帯）動向である。

一目瞭然、下降傾向に歯止めがかかっていないことが分かる。特にフジやテレ東の下げが顕著で、7年連続三冠王を果たしてきたフジの首位の座も危うくなり始めている。こうした視聴率の不調は、番組制作費の大幅圧縮が始まって以降続いている。「広告収入減→番組制作費圧縮→視聴率低下→広告収入減」という悪循環に陥っているようにも見える。

以上の全体傾向を前提に、個別に各局はどう戦っているのかを分析してみたい。

ドラマで快進撃の日本テレビ

日テレの11年度上期は、連結ベースで売上高1409億円（前年比-2.8%）、営業利益103億円（-12%）、当期純利益81億円（-12%）と、減収減益の厳しい結果となった。08年度下期から09年度下期までの1年半ほど大幅な減収が続いたが、素早い経費削減策が奏功し、09年度上期から増益を果たしていた。しかし11年度上期は、経費削減策が追い付かないまでの減収となり、遂に減収減益に陥ってしまった。

本業のテレビ事業では、08年度上期から09年度下期までの2年ほど、テレビ広

告収入が前年同期比で50～120億円と大幅に減り続けた。この間に250億円ほど広告収入を失っている。ただし番組制作費も247億円圧縮しており、他に間接部門の合理化や人件費削減で、営業利益を捻出している格好だ。

また「広告収入減→番組制作費圧縮→視聴率低下→広告収入減」という悪循環は、同局については当てはまらないようだ。G帯視聴率でみると、05年度以降多少の上下はあるものの、ほぼ横ばいで来ている。HUTも各局の数字も軒並み下がる中では、同局の「横ばい」は大健闘と言える。11年度上期については、GP帯ともに首位のフジに並び、「年間視聴率で2冠」が視野

に入り始めている。

また中間決算では、「スポット・タイムとも堅調」「10月改編セールスは4月期に続きレギュラー番組でカロリーアップ」と中間決算で報告している。週2枠のドラマは世帯視聴率が絶好調だ。水曜10時の「家政婦のミタ」は、全10回平均で25%を超えた。05年1～3月期の「ごくせん」（日テレ・28.0%）には及ばないものの、07年1～3月期の「華麗なる一族」（TBS・24.4%）を上回る高い数字を弾き出したのである。さらに土曜9時の「妖怪人間ベム」も16%と気を吐いた。特に同局2ドラマは、10代と40代の数字が突出しており、広告営業的には大きな力となっている。同

		(単位:億円)								
<連結>		7上	7下	8上	8下	9上	9下	10上	10下	11上
日本テレビ	売上	1655	1767	1650	1586	1443	1526	1450	1529	1409
	前年比	-4	-11	-5	-17	-207	-70	7	3	-41
	営業利益	105	126	13	109	82	154	117	163	103
	前年比	-20	-53	-92	-17	69	45	35	9	-14
TBS	売上	1589	1563	1784	1939	1757	1756	1668	1760	1658
	前年比	38	-73	185	376	-27	-183	-89	4	-10
	営業利益	109	97	98	87	29	4	19	58	24
	前年比	-3	-44	-11	-10	-69	-83	-10	54	5
フジテレビ	売上	2017	2930	2020	2013	2006	3030	2933	2964	2846
	前年比	-73	-1	3	-125	-12	217	125	-66	-87
	営業利益	74	170	126	72	27	66	117	147	139
	前年比	-167	-12	52	-98	-99	-6	90	81	22
テレビ朝日	売上	1246	1281	1251	1221	1125	1177	1157	1197	1156
	前年比	-1	17	5	-60	-126	-44	32	20	-1
	営業利益	41	59	28	-8	18	72	38	61	42
	前年比	-32	-5	-13	-67	-10	80	20	-9	4
テレビ東京	売上	591	625	597	601	522	538	518	555	531
	前年比	-26	1	8	-24	-75	-63	-4	17	13
	営業利益	18	12	3	10	16	3	18	5	7
	前年比	-5	-9	-15	-2	13	-7	2	2	-11

図1 半期毎の各局の売上と利益

局は、06年以来「タイムテーブル全体の底上げ」「体質改善」に取り組んできた。そして今期は春編成でも秋編成でも、基本方針を「テレビがど真ん中!」「トップ奪還!!」として来たが、その言葉通りに展開していると言える。

11年度通期の見通しも明るい。中間決算では、「テレビ広告収入好調で震災影響を徐々に穴埋め」しているとし、通期業績の上方修正を発表した。連結売上は35億円上方修正して3005億円、営業利益は21億円上方修正して293億円となっている。本業の中核たるテレビ広告収入も、前年比で当初はマイナス1.5%を予想していたが、今回はプラス0.9%とやや明るい見通しへと変更しているのである。

ドラマ不調のフジテレビ

いっぽう首位のフジは、10年度下期に続き減収増益となった。連結決算では、売上高2846億円(前年比-3.0%)、営業利益139億円(+18.8%)、当期純利益90億円(+47.5%)だった。増益ぶりは10年度下期に続き、5局の中で突出していた。

前提に番組制作費の18億円圧縮がある。3年半連続で総額210億を減らしている。この額は日テレと比べて決して多いわけ

はないが、残念ながら本業のテレビ視聴率に影を落とし始めている。10年度秋編成では、GP帯の改編率が共に30%超と過去5年で最も大きい改編だった。その時の基本方針では、「大いなる挑戦!」という言葉が躍っていた。ところが今春編成のキャッチフレーズは、「もっと愛されるテレビへ!」とトーンダウンし、改編率も小さかった。

秋編成でも春改編と同じく、大きく姿勢を変えることはなかった。基本方針では「もっと“フジらしく”と謳っていたが、これと言った新機軸はなく、保守的な改編に留まった。同局は7年連続で三冠王を続けているが、首位であるがゆえのジレンマがあるようだ。

こうした姿勢を反映してか、08年度以降の同局のテレビ広告収入は芳しくない。08年度上期から09年度上期までは、半期ごとに50~100億円ほど広告売上を落とし続けた。一旦09年度下期から10年度下期まで、業績下落を食い止めていたが、11年度上期は再び53億円も広告売上を減らしている。

この間に同局はG帯視聴率も大きく落としている。06年度までは14%台を保っていたが、09年度までに13%台へと後退し、10年度は12.6%まで下がってしまった。そして11年度上期はさらに0.4%を失い

12.2%まで下がり、2位日テレに並ばれてしまったのである。

90年代にトレンドドラマで“ドラマのフジ”の地位を確立した同局は、P帯ドラマの平均視聴率で日テレに10%もの差をつけられてしまった(フジ5枠:日テレ2枠)。月9「私が恋愛できない理由」や火曜9時の「謎解きはディナーのあとで」の2枠こそ16%前後と好調だったが、火曜10時「HUNTER・その女たち、賞金稼ぎ」・木曜劇場「蜜の味・A Taste of Honey」・ドラマチック・サンデー「僕とスターの99日」の3枠が10%前後と大ブレイクとなった。かつての栄光は遠くなくなったと言わざるを得ない。

「バレーボール・ワールドカップ2011」の女子や、枠を広げた特番などではある程度の数字を稼いでいた。ところが週一の定時番組で見る限りでは、勢いは明らかに日テレの側に歩がある。04年以降で7年続いて来た首位の座を明け渡す可能性も十分あるのである。

以上のように2位日テレにかなり追いつめられた同局だが、2011年度通期の業績予想は日テレ同様明るい。連結の売上高で当初予想を53億円、営業利益で68億円上方修正をしている。ただし広告収入は当初のマイナス3.0%をプラス0.1%と大幅改善させたものの、前年比で大きく飛躍

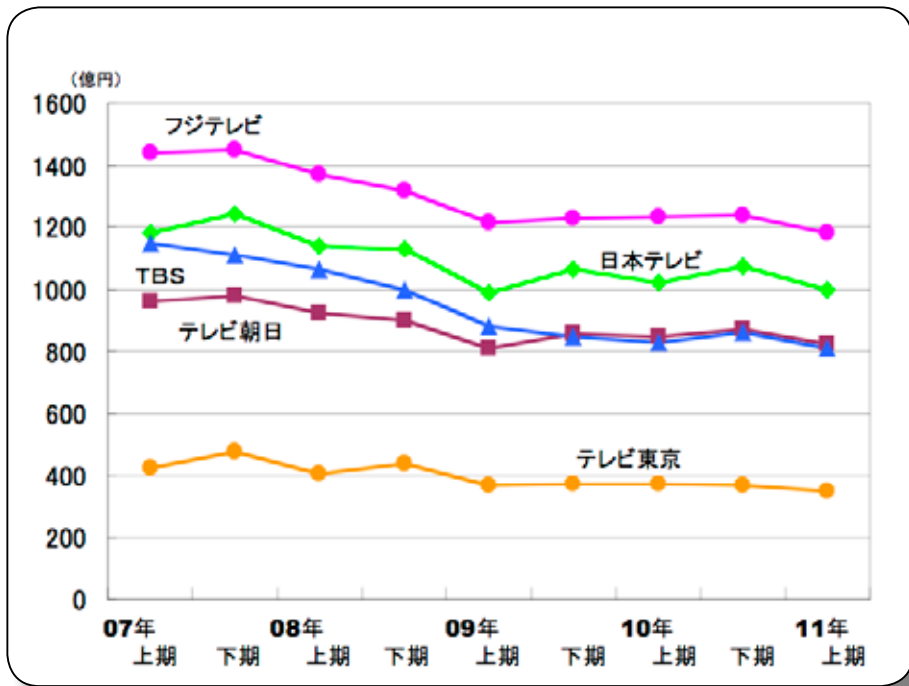


図2 各局広告収入の推移

しているわけではない。2位の日テレと比べ、この辺りは勢いに差が出ていると言わざるを得ない。

安定した力を見せるテレビ朝日

首位のフジと同様、テレ朝も減収増益だった。ただし同局の場合、減収幅も増益幅もかなり小さい。11年度上期の連結決算は売上高1156億円(前年比-0.1%)、営業利益42億円(+10.5%)、当期純利益33億円(+43.5%)と、まずまずの結果だった。

今春の編成改訂では、基本方針を「テレビ朝日は今、まさに「絶好調!」」としていた。その言葉の通り、各局が売上を落とす中で同局はほぼ現状維持を守り、かつ一定程度の増益を果たしている。「絶好調!」と言えるほどの金額か否かはさておき、勢いがある方と言えよう。

番組制作費の圧縮と視聴率の関係でも、同局の勢いは見てとれる。10年度日テレの制作費削減額は38億円、フジ64億円、TBS100億円だったが、テレ朝は12億円と格段に少ない。11年度上期でも、日テレ5億円、フジ18億円、TBS8億円の中、テレ朝は4億円と最も少額に抑えていた。

07年度上期以降のテレビ広告収入でみても、11年度上期とピークとの差

は、日テレが243億円、フジ266億円、TBS340億円とかなり大きい。これらに対してテレ朝は、154億円と少な目で済んでいる。他局と比べ、本業の勢いも相対的には強いと言えよう。

11年度の見通しでも、上位2局と比べ同局の見通しは一段と明るい。日テレの11年度下期の連結売上は1476億円と前年同期比マイナス53億円、フジは2953億円とプラス20億円となっているが、テレ朝は1219億円とプラス22億円となっている。全体額が小さい割にプラス幅は相対的に大きくなっている。ここにも勢いが表れていると言えよう。

この勢いは、秋編成でも散見される。11年度下期最初のG帯視聴率は12%ほどと、上期を1%近く上回っている。好調な一例としては安定した数字を稼ぐドラマがある。平均視聴率はP帯週3枠で15%弱と好調だった。水曜9時「相棒 Season10」が17%弱、木曜ミステリー「科捜研の女」13%台、木曜ドラマ「DOCTORS 最強の名医」15%と失敗作がなかった。20%を超えた日テレ(週2枠)には及ばないものの、12%に留まるフジ(週5枠)には大きく水をあけている。定時番組が着実に力をつけていると言えよう。

低迷続く TBS

フジやテレ朝同様、TBSも減収増益だった。11年度上期の連結決算は売上高1658億円(前年比-0.6%)、営業利益24億円(+26.3%)、当期純利益5億円(黒字転換)。09年度上期から10年度上期まで1年半の間減収減益が続いた後、10年度下期に久しぶりに増収増益に転じた。ところが、ようやく底打ちしたと思った矢先に、11年度上期に再び減収に戻ってしまった格好である。

同局は11年度春編成の基本方針で「残念ながらTBSは全力を発揮できておらず、苦戦を強いられています」と低迷ぶりを正直に認めていた。実際07年度上期に1149億円あった広告収入は、09年度上期には900億円を切り、11年度上期は遂に809億円にまで減少してしまった。本業のテレビ放送がかなり傷んでいると言わざるを得ない。この間に失った収入は、340億円にも及ぶのである。

この3年半の間に同局は番組制作費を230億円圧縮している。しかしコスト削減を上回る収入減が、減収減益が続いた理由だった。しかも同局の場合、番組費カットが「広告収入減→番組制作費圧縮→視聴率低下→広告収入減」という悪循環を生んでしまっているようだ。05年度には13%あ

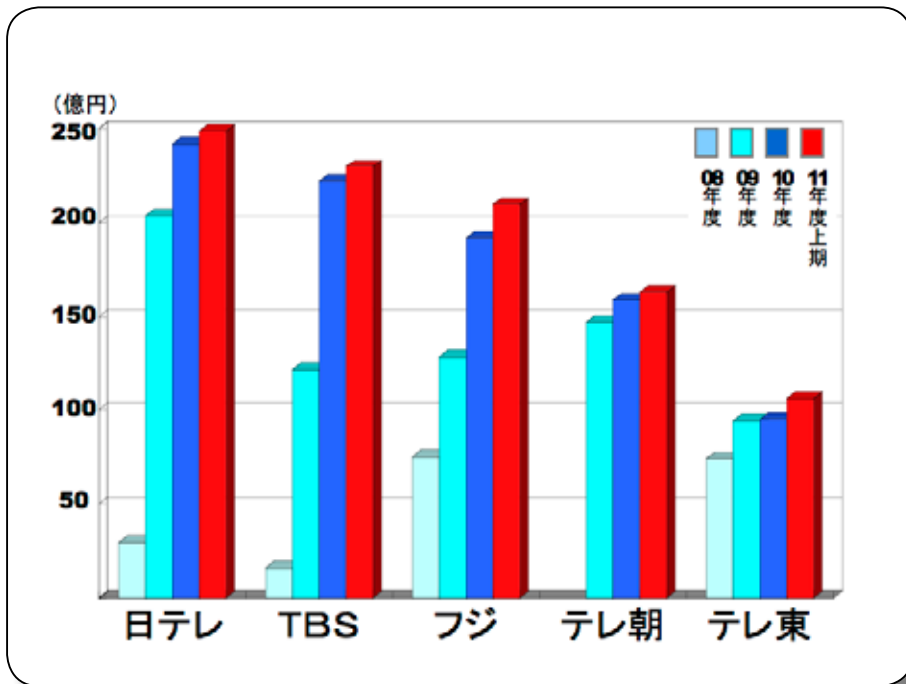


図3 各局の番組制作費の累積削減額

ったG帯視聴率が、09年度以降視聴率一桁と大きく後退してしまったのである。

11年度上期の平均こそ10.2%と二桁に戻したように見える。ところが長年続いた連続ドラマの最終回や、平均が21%を超えた「JIN-仁-」があったゆえの二桁キープで、これらを除く定時番組の平均は相変わらず一桁留まりだった。11年度下期もG帯平均は一桁に留まる。しかも今期も、開局60周年記念ドラマ「南極大陸」が18%台をとっての一桁だ。定時番組は相変わらず不調で、制作力の衰えが懸念される。

11年度通期の見通しについては、日テレ・フジ・テレ朝の3局が広告収入をかるうじて前年比プラスと見ていた。TBSも広告収入はわずかながらプラスに転じ、11

年度通期の連結売上も10年度通期をわずかに上回ると見ている。同局もわずかながら明るい見通しを持っているようだ。

視聴率で苦しむテレビ東京

4局が減収となったのに対して、テレ東は増収に転じた。ただしこれはBSジャパンを子会社化したための増収で、単純比較の中での増収ではない。11年度上期の連結決算は、売上高531億円（前年同期減収から増収へ）、営業利益7億円（-61.1%）、当期純利益7億円（-31.6%）と、業績はあまり芳しくない。07年度上期以降でも、10年度上期まで減収もしくは減益が続き、増収増益となったのは10年

度下期だけだった。しかも直後の11年度上期には、直ぐに減益に戻ってしまっている。経営的には苦しい状態が続いていると言えよう。

苦戦ぶりは広告収入や視聴率の動向を見ても分かる。07年度下期に476億円あった広告収入は、11年度上期までに348億円と約3割が失われている。この間のG帯視聴率も、06年度平均の8.4%が、11年度上期は5.7%と3割強も下落した。その間の番組制作費圧縮額は106億円。同局もTBSと同様、「広告収入減→番組制作費圧縮→視聴率低下→広告収入減」の悪循環に陥っている可能性があると言わざるを得ない。

編成の秋改訂以降でも、同局の苦戦

放送用映像機材買取ます!

カメラ、VTR、オーディオ機器、照明機材と見られる大型スイッチャーや編集機、ノンリニア編集機、トラストなら買取でもせず、買い取りから買取まで、システムごと解体機材のご買取も可能。合わせてお見積りも可能なスタッフが買取出張にお答えします!

出張買取伺います!

買取ならお任せください! 買取機材の査定も迅速で丁寧です! 買取機材は買取金額1万円以上から! 買取機材の無料査定は1台でも買取可能! 買取機材は、DVC0003、DVC0004、DVC0005、DVC0006、DVC0007、DVC0008、DVC0009、DVC0010、DVC0011、DVC0012、DVC0013、DVC0014、DVC0015、DVC0016、DVC0017、DVC0018、DVC0019、DVC0020、DVC0021、DVC0022、DVC0023、DVC0024、DVC0025、DVC0026、DVC0027、DVC0028、DVC0029、DVC0030、DVC0031、DVC0032、DVC0033、DVC0034、DVC0035、DVC0036、DVC0037、DVC0038、DVC0039、DVC0040、DVC0041、DVC0042、DVC0043、DVC0044、DVC0045、DVC0046、DVC0047、DVC0048、DVC0049、DVC0050、DVC0051、DVC0052、DVC0053、DVC0054、DVC0055、DVC0056、DVC0057、DVC0058、DVC0059、DVC0060、DVC0061、DVC0062、DVC0063、DVC0064、DVC0065、DVC0066、DVC0067、DVC0068、DVC0069、DVC0070、DVC0071、DVC0072、DVC0073、DVC0074、DVC0075、DVC0076、DVC0077、DVC0078、DVC0079、DVC0080、DVC0081、DVC0082、DVC0083、DVC0084、DVC0085、DVC0086、DVC0087、DVC0088、DVC0089、DVC0090、DVC0091、DVC0092、DVC0093、DVC0094、DVC0095、DVC0096、DVC0097、DVC0098、DVC0099、DVC0100、DVC0101、DVC0102、DVC0103、DVC0104、DVC0105、DVC0106、DVC0107、DVC0108、DVC0109、DVC0110、DVC0111、DVC0112、DVC0113、DVC0114、DVC0115、DVC0116、DVC0117、DVC0118、DVC0119、DVC0120、DVC0121、DVC0122、DVC0123、DVC0124、DVC0125、DVC0126、DVC0127、DVC0128、DVC0129、DVC0130、DVC0131、DVC0132、DVC0133、DVC0134、DVC0135、DVC0136、DVC0137、DVC0138、DVC0139、DVC0140、DVC0141、DVC0142、DVC0143、DVC0144、DVC0145、DVC0146、DVC0147、DVC0148、DVC0149、DVC0150、DVC0151、DVC0152、DVC0153、DVC0154、DVC0155、DVC0156、DVC0157、DVC0158、DVC0159、DVC0160、DVC0161、DVC0162、DVC0163、DVC0164、DVC0165、DVC0166、DVC0167、DVC0168、DVC0169、DVC0170、DVC0171、DVC0172、DVC0173、DVC0174、DVC0175、DVC0176、DVC0177、DVC0178、DVC0179、DVC0180、DVC0181、DVC0182、DVC0183、DVC0184、DVC0185、DVC0186、DVC0187、DVC0188、DVC0189、DVC0190、DVC0191、DVC0192、DVC0193、DVC0194、DVC0195、DVC0196、DVC0197、DVC0198、DVC0199、DVC0200、DVC0201、DVC0202、DVC0203、DVC0204、DVC0205、DVC0206、DVC0207、DVC0208、DVC0209、DVC0210、DVC0211、DVC0212、DVC0213、DVC0214、DVC0215、DVC0216、DVC0217、DVC0218、DVC0219、DVC0220、DVC0221、DVC0222、DVC0223、DVC0224、DVC0225、DVC0226、DVC0227、DVC0228、DVC0229、DVC0230、DVC0231、DVC0232、DVC0233、DVC0234、DVC0235、DVC0236、DVC0237、DVC0238、DVC0239、DVC0240、DVC0241、DVC0242、DVC0243、DVC0244、DVC0245、DVC0246、DVC0247、DVC0248、DVC0249、DVC0250、DVC0251、DVC0252、DVC0253、DVC0254、DVC0255、DVC0256、DVC0257、DVC0258、DVC0259、DVC0260、DVC0261、DVC0262、DVC0263、DVC0264、DVC0265、DVC0266、DVC0267、DVC0268、DVC0269、DVC0270、DVC0271、DVC0272、DVC0273、DVC0274、DVC0275、DVC0276、DVC0277、DVC0278、DVC0279、DVC0280、DVC0281、DVC0282、DVC0283、DVC0284、DVC0285、DVC0286、DVC0287、DVC0288、DVC0289、DVC0290、DVC0291、DVC0292、DVC0293、DVC0294、DVC0295、DVC0296、DVC0297、DVC0298、DVC0299、DVC0300、DVC0301、DVC0302、DVC0303、DVC0304、DVC0305、DVC0306、DVC0307、DVC0308、DVC0309、DVC0310、DVC0311、DVC0312、DVC0313、DVC0314、DVC0315、DVC0316、DVC0317、DVC0318、DVC0319、DVC0320、DVC0321、DVC0322、DVC0323、DVC0324、DVC0325、DVC0326、DVC0327、DVC0328、DVC0329、DVC0330、DVC0331、DVC0332、DVC0333、DVC0334、DVC0335、DVC0336、DVC0337、DVC0338、DVC0339、DVC0340、DVC0341、DVC0342、DVC0343、DVC0344、DVC0345、DVC0346、DVC0347、DVC0348、DVC0349、DVC0350、DVC0351、DVC0352、DVC0353、DVC0354、DVC0355、DVC0356、DVC0357、DVC0358、DVC0359、DVC0360、DVC0361、DVC0362、DVC0363、DVC0364、DVC0365、DVC0366、DVC0367、DVC0368、DVC0369、DVC0370、DVC0371、DVC0372、DVC0373、DVC0374、DVC0375、DVC0376、DVC0377、DVC0378、DVC0379、DVC0380、DVC0381、DVC0382、DVC0383、DVC0384、DVC0385、DVC0386、DVC0387、DVC0388、DVC0389、DVC0390、DVC0391、DVC0392、DVC0393、DVC0394、DVC0395、DVC0396、DVC0397、DVC0398、DVC0399、DVC0400、DVC0401、DVC0402、DVC0403、DVC0404、DVC0405、DVC0406、DVC0407、DVC0408、DVC0409、DVC0410、DVC0411、DVC0412、DVC0413、DVC0414、DVC0415、DVC0416、DVC0417、DVC0418、DVC0419、DVC0420、DVC0421、DVC0422、DVC0423、DVC0424、DVC0425、DVC0426、DVC0427、DVC0428、DVC0429、DVC0430、DVC0431、DVC0432、DVC0433、DVC0434、DVC0435、DVC0436、DVC0437、DVC0438、DVC0439、DVC0440、DVC0441、DVC0442、DVC0443、DVC0444、DVC0445、DVC0446、DVC0447、DVC0448、DVC0449、DVC0450、DVC0451、DVC0452、DVC0453、DVC0454、DVC0455、DVC0456、DVC0457、DVC0458、DVC0459、DVC0460、DVC0461、DVC0462、DVC0463、DVC0464、DVC0465、DVC0466、DVC0467、DVC0468、DVC0469、DVC0470、DVC0471、DVC0472、DVC0473、DVC0474、DVC0475、DVC0476、DVC0477、DVC0478、DVC0479、DVC0480、DVC0481、DVC0482、DVC0483、DVC0484、DVC0485、DVC0486、DVC0487、DVC0488、DVC0489、DVC0490、DVC0491、DVC0492、DVC0493、DVC0494、DVC0495、DVC0496、DVC0497、DVC0498、DVC0499、DVC0500、DVC0501、DVC0502、DVC0503、DVC0504、DVC0505、DVC0506、DVC0507、DVC0508、DVC0509、DVC0510、DVC0511、DVC0512、DVC0513、DVC0514、DVC0515、DVC0516、DVC0517、DVC0518、DVC0519、DVC0520、DVC0521、DVC0522、DVC0523、DVC0524、DVC0525、DVC0526、DVC0527、DVC0528、DVC0529、DVC0530、DVC0531、DVC0532、DVC0533、DVC0534、DVC0535、DVC0536、DVC0537、DVC0538、DVC0539、DVC0540、DVC0541、DVC0542、DVC0543、DVC0544、DVC0545、DVC0546、DVC0547、DVC0548、DVC0549、DVC0550、DVC0551、DVC0552、DVC0553、DVC0554、DVC0555、DVC0556、DVC0557、DVC0558、DVC0559、DVC0560、DVC0561、DVC0562、DVC0563、DVC0564、DVC0565、DVC0566、DVC0567、DVC0568、DVC0569、DVC0570、DVC0571、DVC0572、DVC0573、DVC0574、DVC0575、DVC0576、DVC0577、DVC0578、DVC0579、DVC0580、DVC0581、DVC0582、DVC0583、DVC0584、DVC0585、DVC0586、DVC0587、DVC0588、DVC0589、DVC0590、DVC0591、DVC0592、DVC0593、DVC0594、DVC0595、DVC0596、DVC0597、DVC0598、DVC0599、DVC0600、DVC0601、DVC0602、DVC0603、DVC0604、DVC0605、DVC0606、DVC0607、DVC0608、DVC0609、DVC0610、DVC0611、DVC0612、DVC0613、DVC0614、DVC0615、DVC0616、DVC0617、DVC0618、DVC0619、DVC0620、DVC0621、DVC0622、DVC0623、DVC0624、DVC0625、DVC0626、DVC0627、DVC0628、DVC0629、DVC0630、DVC0631、DVC0632、DVC0633、DVC0634、DVC0635、DVC0636、DVC0637、DVC0638、DVC0639、DVC0640、DVC0641、DVC0642、DVC0643、DVC0644、DVC0645、DVC0646、DVC0647、DVC0648、DVC0649、DVC0650、DVC0651、DVC0652、DVC0653、DVC0654、DVC0655、DVC0656、DVC0657、DVC0658、DVC0659、DVC0660、DVC0661、DVC0662、DVC0663、DVC0664、DVC0665、DVC0666、DVC0667、DVC0668、DVC0669、DVC0670、DVC0671、DVC0672、DVC0673、DVC0674、DVC0675、DVC0676、DVC0677、DVC0678、DVC0679、DVC0680、DVC0681、DVC0682、DVC0683、DVC0684、DVC0685、DVC0686、DVC0687、DVC0688、DVC0689、DVC0690、DVC0691、DVC0692、DVC0693、DVC0694、DVC0695、DVC0696、DVC0697、DVC0698、DVC0699、DVC0700、DVC0701、DVC0702、DVC0703、DVC0704、DVC0705、DVC0706、DVC0707、DVC0708、DVC0709、DVC0710、DVC0711、DVC0712、DVC0713、DVC0714、DVC0715、DVC0716、DVC0717、DVC0718、DVC0719、DVC0720、DVC0721、DVC0722、DVC0723、DVC0724、DVC0725、DVC0726、DVC0727、DVC0728、DVC0729、DVC0730、DVC0731、DVC0732、DVC0733、DVC0734、DVC0735、DVC0736、DVC0737、DVC0738、DVC0739、DVC0740、DVC0741、DVC0742、DVC0743、DVC0744、DVC0745、DVC0746、DVC0747、DVC0748、DVC0749、DVC0750、DVC0751、DVC0752、DVC0753、DVC0754、DVC0755、DVC0756、DVC0757、DVC0758、DVC0759、DVC0760、DVC0761、DVC0762、DVC0763、DVC0764、DVC0765、DVC0766、DVC0767、DVC0768、DVC0769、DVC0770、DVC0771、DVC0772、DVC0773、DVC0774、DVC0775、DVC0776、DVC0777、DVC0778、DVC0779、DVC0780、DVC0781、DVC0782、DVC0783、DVC0784、DVC0785、DVC0786、DVC0787、DVC0788、DVC0789、DVC0790、DVC0791、DVC0792、DVC0793、DVC0794、DVC0795、DVC0796、DVC0797、DVC0798、DVC0799、DVC0800、DVC0801、DVC0802、DVC0803、DVC0804、DVC0805、DVC0806、DVC0807、DVC0808、DVC0809、DVC0810、DVC0811、DVC0812、DVC0813、DVC0814、DVC0815、DVC0816、DVC0817、DVC0818、DVC0819、DVC0820、DVC0821、DVC0822、DVC0823、DVC0824、DVC0825、DVC0826、DVC0827、DVC0828、DVC0829、DVC0830、DVC0831、DVC0832、DVC0833、DVC0834、DVC0835、DVC0836、DVC0837、DVC0838、DVC0839、DVC0840、DVC0841、DVC0842、DVC0843、DVC0844、DVC0845、DVC0846、DVC0847、DVC0848、DVC0849、DVC0850、DVC0851、DVC0852、DVC0853、DVC0854、DVC0855、DVC0856、DVC0857、DVC0858、DVC0859、DVC0860、DVC0861、DVC0862、DVC0863、DVC0864、DVC0865、DVC0866、DVC0867、DVC0868、DVC0869、DVC0870、DVC0871、DVC0872、DVC0873、DVC0874、DVC0875、DVC0876、DVC0877、DVC0878、DVC0879、DVC0880、DVC0881、DVC0882、DVC0883、DVC0884、DVC0885、DVC0886、DVC0887、DVC0888、DVC0889、DVC0890、DVC0891、DVC0892、DVC0893、DVC0894、DVC0895、DVC0896、DVC0897、DVC0898、DVC0899、DVC0900、DVC0901、DVC0902、DVC0903、DVC0904、DVC0905、DVC0906、DVC0907、DVC0908、DVC0909、DVC0910、DVC0911、DVC0912、DVC0913、DVC0914、DVC0915、DVC0916、DVC0917、DVC0918、DVC0919、DVC0920、DVC0921、DVC0922、DVC0923、DVC0924、DVC0925、DVC0926、DVC0927、DVC0928、DVC0929、DVC0930、DVC0931、DVC0932、DVC0933、DVC0934、DVC0935、DVC0936、DVC0937、DVC0938、DVC0939、DVC0940、DVC0941、DVC0942、DVC0943、DVC0944、DVC0945、DVC0946、DVC0947、DVC0948、DVC0949、DVC0950、DVC0951、DVC0952、DVC0953、DVC0954、DVC0955、DVC0956、DVC0957、DVC0958、DVC0959、DVC0960、DVC0961、DVC0962、DVC0963、DVC0964、DVC0965、DVC0966、DVC0967、DVC0968、DVC0969、DVC0970、DVC0971、DVC0972、DVC0973、DVC0974、DVC0975、DVC0976、DVC0977、DVC0978、DVC0979、DVC0980、DVC0981、DVC0982、DVC0983、DVC0984、DVC0985、DVC0986、DVC0987、DVC0988、DVC0989、DVC0990、DVC0991、DVC0992、DVC0993、DVC0994、DVC0995、DVC0996、DVC0997、DVC0998、DVC0999、DVC1000、DVC1001、DVC1002、DVC1003、DVC1004、DVC1005、DVC1006、DVC1007、DVC1008、DVC1009、DVC1010、DVC1011、DVC1012、DVC1013、DVC1014、DVC1015、DVC1016、DVC1017、DVC1018、DVC1019、DVC1020、DVC1021、DVC1022、DVC1023、DVC1024、DVC1025、DVC1026、DVC1027、DVC1028、DVC1029、DVC1030、DVC1031、DVC1032、DVC1033、DVC1034、DVC1035、DVC1036、DVC1037、DVC1038、DVC1039、DVC1040、DVC1041、DVC1042、DVC1043、DVC1044、DVC1045、DVC1046、DVC1047、DVC1048、DVC1049、DVC1050、DVC1051、DVC1052、DVC1053、DVC1054、DVC1055、DVC1056、DVC1057、DVC1058、DVC1059、DVC1060、DVC1061、DVC1062、DVC1063、DVC1064、DVC1065、DVC1066、DVC1067、DVC1068、DVC1069、DVC1070、DVC1071、DVC1072、DVC1073、DVC1074、DVC1075、DVC1076、DVC1077、DVC1078、DVC1079、DVC1080、DVC1081、DVC1082、DVC1083、DVC1084、DVC1085、DVC1086、DVC1087、DVC1088、DVC1089、DVC1090、DVC1091、DVC1092、DVC1093、DVC1094、DVC1095、DVC1096、DVC1097、DVC1098、DVC1099、DVC1100、DVC1101、DVC1102、DVC1103、DVC1104、DVC1105、DVC1106、DVC1107、DVC1108、DVC1109、DVC1110、DVC1111、DVC1112、DVC1113、DVC1114、DVC1115、DVC1116、DVC1117、DVC1118、DVC1119、DVC1120、DVC1121、DVC1122、DVC1123、DVC1124、DVC1125、DVC1126、DVC1127、DVC1128、DVC1129、DVC1130、DVC1131、DVC1132、DVC1133、DVC1134、DVC1135、DVC1136、DVC1137、DVC1138、DVC1139、DVC1140、DVC1141、DVC1142、DVC1143、DVC1144、DVC1145、DVC1146、DVC1147、DVC1148、DVC1149、DVC1150、DVC1151、DVC1152、DVC1153、DVC1154、DVC1155、DVC1156、DVC1157、DVC1158、DVC1159、DVC1160、DVC1161、DVC1162、DVC1163、DVC1164、DVC1165、DVC1166、DVC1167、DVC1168、DVC1169、DVC1170、DVC1171、DVC1172、DVC1173、DVC1174、DVC1175、DVC1176、DVC1177、DVC1178、DVC1179、DVC1180、DVC1181、DVC1182、DVC1183、DVC1184、DVC1185、DVC1186、DVC1187、DVC1188、DVC1189、DVC1190、DVC1191、DVC1192、DVC1193、DVC1194、DVC1195、DVC1196、DVC1197、DVC1198、DVC1199、DVC1200、DVC1201、DVC1202、DVC1203、DVC1204、DVC1205、DVC1206、DVC1207、DVC1208、DVC1209、DVC1210、DVC1211、DVC1212、DVC1213、DVC1214、DVC1215、DVC1216、DVC1217、DVC1218、DVC1219、DVC1220、DVC1221、DVC1222、DVC1223、DVC1224、DVC1225、DVC1226、DVC1227、DVC1228、DVC1229、DVC1230、DVC1231、DVC1232、DVC1233、DVC1234、DVC1235、DVC1236、DVC1237、DVC1238、DVC1239、DVC1240、DVC1241、DVC1242、DVC1243、DVC1244、DVC1245、DVC1246、DVC1247、DVC1248、DVC1249、DVC1250、DVC1251、DVC1252、DVC1253、DVC1254、DVC1255、DVC1256、DVC1257、DVC1258、DVC1259、DVC1260、DVC1261、DVC1262、DVC1263、DVC1264、DVC1265、DVC1266、DVC1267、DVC1268、DVC1269、DVC1270、DVC1271、DVC1272、DVC1273、DVC1274、DVC1275、DVC1276、DVC1277、DVC1278、DVC1279、DVC1280、DVC1281、DVC1282、DVC1283、DVC1284、DVC1285、DVC1286、DVC1287、DVC1288、DVC1289、DVC1290、DVC1291、DVC1292、DVC1293、DVC1294、DVC1295、DVC1296、DVC1297、DVC1298、DVC1299、DVC1300、DVC1301、DVC1302、DVC1303、DVC1304、DVC1305、DVC1306、DVC1307、DVC1308、DVC1309、DVC1310、DVC1311、DVC1312、DVC1313、DVC1314、DVC1315、DVC1316、DVC1317、DVC1318、DVC1319、DVC1320、DVC1321、DVC1322、DVC1323、DVC1324、DVC1325、DVC1326、DVC1327、DVC1328、DVC1329、DVC1330、DVC1331、DVC1332、DVC1333、DVC1334、DVC1335、DVC1336、DVC1337、DVC1338、DVC1339、DVC1340、DVC1341、DVC1342、DVC1343、DVC1344、DVC1345、DVC1346、DVC1347、DVC1348、DVC1349、DVC1350、DVC1351、DVC1352、DVC1353、DVC1354、DVC1355、DVC1356、DVC1357、DVC1358、DVC1359、DVC1360、DVC1361、DVC1362、DVC1363、DVC1364、DVC1365、DVC1366、DVC1367、DVC1368、DVC1369、DVC1370、DVC1371、DVC1372、DVC1373、DVC1374、DVC1375、DVC1376、DVC1377、DVC1378、DVC1379、DVC1380、DVC1381、DVC1382、DVC1383、DVC1384、DVC1385、DVC1386、DVC1387、DVC1388、DVC1389、DVC1390、DVC1391、DVC1392、DVC1393、DVC1394、DVC1395、DVC1396、DVC1397、DVC1398、DVC1399、DVC1400、DVC1401、DVC1402、DVC1403、DVC1404、DVC1405、DVC1406、DVC1407、DVC1408、DVC1409、DVC1410、DVC1411、DVC1412、DVC1413、DVC1414、DVC1415、DVC1416、DVC1417、DVC1418、DVC1419、DVC1420、DVC1421、DVC1422、DVC1423、DVC1424、DVC1425、DVC1426、DVC1427、DVC1428、DVC1429、DVC1430、DVC1431、DVC1432、DVC1433、DVC1434、DVC1435、DVC1436、DVC1437、DVC1438、DVC1439、DVC1440、DVC1441、DVC1442、DVC1443、DVC1444、DVC1445、DVC1446、DVC1447、DVC1448、DVC1449、DVC1450、DVC1451、DVC1452、DVC1453、DVC1454、DVC1455、DVC1456、DVC1457、DVC1458、DVC1459、DVC1460、DVC1461、DVC1462、DVC1463、DVC1464、DVC1465、DVC1466、DVC1467、DVC1468、DVC1469、DVC1470、DVC1471、DVC1472、DVC1473、DVC1474、DVC1475、DVC1476、DVC1477、DVC1478、DVC1479、DVC1480、DVC1481、DVC1482、DVC1483、DVC1484、DVC1485、DVC1486、DVC1487、DVC1488、DVC1489、DVC1490、DVC1491、DVC1492、DVC1493、DVC1494、DVC1495、DVC1496、DVC1497、DVC1498、DVC1499、DVC1500、DVC1501、DVC1502、DVC1503、DVC1504、DVC1505、DVC1506、DVC1507、DVC1508、DVC1509、DVC1510、DVC1511、DVC1512、DVC1513、DVC1514、DVC1515、DVC1516、DVC1517、DVC1518、DVC1519、DVC1520、DVC1521、DVC1522、DVC1523、DVC1524、DVC1525、DVC1526、DVC1527、DVC1528、DVC1529、DVC1530、DVC1531、DVC153

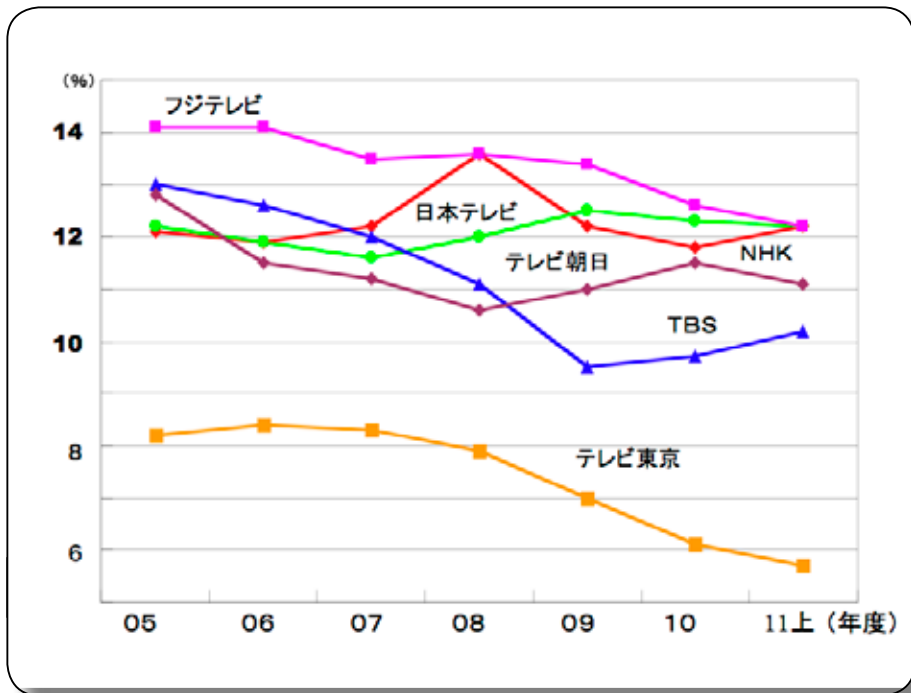


図4 各局G帯視聴率の推移 (05～11年度上半期)

ぶりは変わらない。G帯視聴率は6%台、11年度上期平均の5.7%よりは多少改善されているものの、BSやCSなどの視聴の合計「その他視聴率」7%台には相変わらず離されたままだ。地上波テレビのメディアパワーの衰退を象徴するチャンネルに同局はなりつつあるのである。

11年度通期見通しも厳しいものがある。連結売上は1079億円としているが、8月時点の予想より12億円あまり下方修正している。テレ東単体でも、8月時点の予想より4億円ほど下方修正している。しかも営業利益は10億円以上の赤字となった。欧州の財政危機、空前の円高、そしてタイ洪水問題と日本のモノ作りへの影響など、11年度下期には不確定要因が幾つもあり、

経済に強い同局らしく周辺環境を厳しく見ているようだ。

○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○

以上がキー5局の11年度上期の決算内容と、11年度通期の各社の見通しだ。もともと5社は、08年度に始まった広告不況が09年度で底を打ち、10年度以降は徐々に回復していくと見ていた。ところが東日本大震災・原発問題・電力不足などで、11年度上期の業績は完全に思惑が外れた。いっぽう11年度通期の見通しでは、広告収入が前年比でわずかにプラス、連結売上が前年比で多少のプラスと、総額はわずかながらポジティブに見ている局が多い。し

かしTBSやテレ東のように、相変わらず厳しい環境を指摘する局もある。欧州の財政危機、空前の円高、さらにタイ洪水問題が横たわる現実を見ると、安易に楽観視はできないと見るのが妥当なようだ。秋編成以降、視聴率15%超のドラマが7枠に達するなど、明るい材料も出てきてはいるが、各社の難しいかじ取りは今後もしばらく続くとするのが自然なようだ。

Reiichirou Amano
メディア・ウォッチャー

映像スタジオ施工

多様化するデジタル映像環境に対応、映像スタジオ施工なら豊富な実績、直営システムに依る徹底したコストダウンを実現する

高橋建設(株)

匠の技を
スタジオに

～映像・音響専門で
34年～

MA室 ブース 各種 編集室

新設、リニューアルに関わらず何でも御相談下さい

(映像・音響・防音・建築・設計・施工)

一級建築士事務所

高橋建設株式会社

本社 〒216-0032 神奈川県川崎市宮前区神木1-7-8

TEL044-853-0547 FAX044-852-1588

(社)日本ポストプロダクション協会会員 / (社)日本音響スタジオ協会会員
(社)日本音響学会会員

http://www.takahashi-kensetsu.co.jp
info@takahashi-kensetsu.co.jp